

故障と思ったら、以下の項目についてご確認ください。
問題が改善されない場合は、お買い上げ販売店または、弊社コールセンターまでご連絡ください。

サンケン電気 機器コールセンター
電話: 049-266-8528 FAX: 049-266-8530
E-mail: upssoft@sanken-ele.co.jp

現象	原因	対策
UPS が運転しない	電源ボタンを2秒以上押し ていない	電源ボタンを2秒以上押し てください。誤操作防止のため、電源ボタ ンは2秒以上押さないと受け付けません。
	サーキットブレーカーがト リップしている。	過負荷などでサーキットブレーカーがトリップした場合は、1分以上待っ てから、サーキットブレーカーのボタンを押してトリップを解除してくださ い。出力コンセントから全てのプラグを抜いた状態でもトリップする場合 は、UPS 内部の故障が疑われます。お買い上げ販売店または、弊社コ ールセンターまでご連絡ください。
バックアップ時間が短 い	バッテリーの充電が不足して いる	バッテリーを充電してください。入力プラグを電源コンセントに接続（受電） することで行えます。約12時間充電してください。
	バッテリーが劣化している	LCD パネルで、「バッテリー寿命」を確認してください。寿命期（234週以 上）に近い場合は、バッテリー交換を検討してください。本製品のバッテリー 交換は、お買い上げ販売店または、弊社コールセンターにご用命くださ い。なお、バッテリーは、本製品を使用していなくても、時間と共に劣化し ます。そのため、「バッテリー寿命」は目安です。4年を目安に定期的に交 換してください。
通常運転とバックアッ プ運転を繰り返す	UPS の入力ケーブルに延 長ケーブルを接続している	延長ケーブルを外してください。延長ケーブルの長さ、種類によっては 延長ケーブルのインピーダンスにより入力電圧が低下して、停電を検出 する場合があります。また、たこあし配線があれば、解消してください。
	UPS の入力電源にインピ ーダンスの高いトランスを 接続している	トランスをインピーダンスの低いものに交換してください。トランスの種類 によっては、そのインピーダンスにより入力電圧が低下して停電検出す る場合があります。
	UPS の入力電圧が定格 入力範囲外	入力電圧が定格入力範囲に入るように、電源設備を改善してください。 停電感度設定を確認してください。
UPS サービスで、OS が自動起動しない	マザーボードのBIOS設定 が「受電時に起動する」設 定になっていない	コンピュータの取扱説明書を参照して、マザーボードのBIOSメニューを 起動し、「受電時に起動する」設定にしてください。この種の設定の無い 機種については、自動起動はご利用になれません。なお、設定の名称 は、BIOS 毎に異なります。適切な設定をお選びください。

現象	原因	対策
UPS が オートリスタートしない	バッテリーが劣化または、極 端に容量が低下している。	入力プラグを電源コンセントに差し込んで、バッテリーを充電してください。 12 時間以上充電しても、改善がみられない場合は、バッテリーの劣化ま たは、充電器の能力低下が疑われます。お買い上げ販売店または、弊 社コールセンターまでご連絡ください。
UPS が オートリブートしない		
UPS が停止しない	電源ボタンを 2 秒以上押し ていない	電源ボタンを 2 秒以上押してください。誤操作防止のため、電源ボタ ンは 2 秒以上押さないと受け付けません。
故障ランプ F01 が点 灯	定格容量以上の負荷を接 続した	定格容量以内になるように、負荷を軽減してください。
故障ランプ F02 が点 灯	インバータ回路が故障して いる。	直ちに装置の使用を停止し、お買い上げ販売店または、弊社コールセ ンターまでご連絡ください。
故障ランプ F03 が点 灯	充電器が故障している	直ちに装置の使用を停止し、お買い上げ販売店または、弊社コールセ ンターまでご連絡ください。
故障ランプ F04 が点 灯	周囲温度が高いまたは、 通風口が塞がれている	周囲温度が 40℃以下の環境でご使用ください。また、本体側面の通風 口を塞がないでください。横置きで使用している場合は、倒している方 向を確認してください。
	定格容量以上の負荷を接 続した	定格容量以内になるように、負荷を軽減してください。 希に、低容量のリアクトル負荷にて長時間のバックアップ運転をすると、 発生する場合があります。この場合は、リアクトル負荷を取り外すか、 負荷を増やしてください。
ブザーが鳴らない	ブザーオフ設定にしている	ブザーオン操作でブザーオン設定に変更してください。
バックアップ運転しな い	バッテリーの充電が不足して いる	バッテリーを充電してください。入力プラグを電源コンセントに接続（受電） することで行えます。約 12 時間充電してください。
	運転していない	電源ボタンを押して運転してください。 停止状態ではバックアップ運転できません。
	バッテリーが劣化している	LCD パネルで、「バッテリー寿命」を確認してください。寿命期（234 週以 上）に近い場合は、バッテリー交換を検討してください。本製品のバッテリー 交換は、お買い上げ販売店または、弊社コールセンターにご用命くださ い。なお、バッテリーは、本製品を使用していなくても、時間と共に劣化し ます。そのため、「バッテリー寿命」は目安です。4 年を目安に定期的に交 換してください。